

(表紙)

都 道 府 県 名	鳥取県
野菜指定産地名	とっとりけんちゅうぶ 鳥取県中部
指定野菜の種別	ほうれんそう
指 定 年 月 日	平成18年5月18日

## 生 産 出 荷 近 代 化 計 画 書

計画樹立年月日

令和6年4月25日

野菜指定産地の区域

倉吉市  
湯梨浜町  
琴浦町  
北栄町

関係農協等名

鳥取中央農業協同組合  
全国農業協同組合連合会鳥取県本部

## 目 次

第1 区域の概況	1
(附表) 農業産出額	1
第2 指定野菜の生産及び出荷の近代化に関する基本的構想	1
第3 指定野菜の生産に関する事項	2
1. 作付面積及び生産数量	2
2. 収穫面積規模別農家数	3
3. 耕種状況等	4
(1) 主要輪作体系及び耕種時期	4
(2) 栽培技術等の改善	4
(3) 農業用廃プラスチックの処理方針	5
4. 労働生産性の向上と労働力確保	6
(1) 10a 当たり総労働時間	6
(2) 年齢別農業従事者数	6
第4 指定野菜の出荷に関する事項	7
1. 流通先別出荷数量	7
2. 出荷機関別出荷数量	8
3. 流通先別月別出荷数量	9
4. 出荷規格	9
第5 指定野菜の近代化に関する事業計画	10
1. 現状	10
2. 計画	11
(参考資料)	
1. 資金計画	
2. 添付図	

## 第1 区域の概況

### 1 自然的条件

鳥取県の中央に位置し、総面積547km<sup>2</sup>で、県総面積の15%（※1）を占めている。地形的には、倉吉盆地、倉吉市・北栄町にまたがる低湿地の水田地帯、南部及び西部は倉吉市から琴浦町にまたがる大山火山灰大地の畑作地帯、また湯梨浜町・北栄町・琴浦町は日本海に面して砂丘が広がっており、それぞれに特色のある農業が展開され、県下で有数の農業地帯を形成している。

倉吉市の年平均気温は15.3℃、年間降水量は1,497mm、年間日照時間は、1,768時間となっている（※2）。

（※1）「全国都道府県市区町村別面積調（令和5年4月1日現在）」より

（※2）気象庁統計データの令和4年度倉吉市の気象データより

### 2 社会的条件

本地域の青果物供給手段はトラック輸送が主力で、主要販売市場の京阪神市場、山陽及び九州方面に対し道路網として、国道9号バイパスによる山陰自動車道から179号線、313号線、中国縦貫道へと整備され、当該地域への野菜供給産地としてその地位を強めつつある。また、県内の鳥取市、米子市に対しても主たる供給地である。

### 3 農業の動向

水田、畑とも基盤整備が進み、集出荷施設も整備が進んでいる。また、大山火山灰畑のかんがい排水施設の共用開始により農業生産の一層の発展が期待され、これに合わせたハウス施設の導入が計画的に行われている。また、高い生産力を持つ水田の機能を有効に発揮させつつ、稲作と転換作物を合理的に組み合わせた輪作体系の確立を促進するため、土地利用型作物を中心として野菜の産地化、地域特産物の育成を目指している。

農業従事者の高齢化の進展、後継者不足といった問題はあるものの、白ねぎやブロッコリー等軽量の野菜の生産は増加している。また、中山間地から平坦地まで地域にあった品目を選択しており、野菜品目は多く、今後とも野菜を中心とした特産物の育成、産地化と作柄の安定により農業所得の確保を図り、地域の農業の活性化を図っていく。

（附表）

農業粗生産額（令和3年）

（単位：千万円、%）

市町村名	合計	畜産										計	畜産								加工農産物
		計	米	麦類	雑穀・豆類	いも類	野菜	果実	花き	工芸農作物	その他作物		肉用牛	乳用牛	生乳	豚	鶏	鶏卵	ブロイラー	その他畜産物	
倉吉市	744	588	136	×	4	5	380	62	×	1	×	156	49	56	51	×	90	4	86	×	-
湯梨浜町	165	165	37	-	1	3	23	101	×	0	×	0	-	-	-	-	0	×	×	-	-
琴浦町	997	264	58	×	0	3	122	77	×	4	×	733	165	293	259	16	4	-	×	4	-
北栄町	767	626	53	×	1	12	453	52	54	1	×	141	56	45	40	×	0	×	×	×	0
	0	0										0					0				
	0	0										0					0				
合計	2673	1643	284	0	6	23	978	292	54	6	0	1030	270	394	350	16	94	4	86	4	0
同 上 比 率	100.0	61.5	10.6	0.0	0.2	0.9	36.6	10.9	2.0	0.2	0.0	38.5	10.1	14.7	13.1	0.6	3.5	0.1	3.2	0.1	0.0

・ラウンドにより合計値が一致しない場合がある。

・Xについては、統計上公表できない数値である。

（注）最近年次の実績を記入する。

## 第2 指定野菜の生産及び出荷の近代化に関する基本的構想

当該野菜の生産に関し、県、市町村、全農、JAで連携し、新技術を積極的に導入し、安定的な出荷と品質の向上を図るとともに、省力化と経営規模の拡大及び新規栽培者の掘り起こしを進め生産強化を図る。

生産面においては、は種機を導入し機械化を推進することで、省力かつ合理的な産地体制を整備する。

また、生産者の高齢化が進む中で、当産地を維持するためには施設化が必要であり、ハウス施設の導入によって計画的なは種を行い、多くの時間と労力を必要とする出荷調製作業の平準化を図り、生産者の負担を軽減する。

### 第3 指定野菜の生産に関する事項

当該地域でのほうれんそうの生産は、昭和40年代より普及し、秋冬の作物として徐々に定着してきた。その後、マルチ・トンネル・雨よけ施設などを導入することにより、気温の高い時期の作付が可能となり、年間を通じて栽培・出荷されるようになった。ほうれんそうは、生育期間が短く、圃場での回転率が高いため安定した収入が見込める地域の基幹作物となっている。

J A鳥取中央管内では、現在103戸の生産者が栽培している。高齢化に伴い面積拡大は厳しいものの、新規生産者の作付推進に努めるとともに、機械等の導入により、生産者作業負担の軽減を図る。また、計画的安定生産出荷を図り、周年販売体制の強化に取り組む。

#### 1. 作付面積及び生産数量

(単位:ha、トン、kg、%)

市町村名	項目 年次	作付面積			生産数量			10a当たり生産数量		
		田	畑	計	田	畑	計	田	畑	計
倉吉市	5年前 (H29年)	0	5	5	0	41	41	0	820	820
	現在 (R4年) A		3	3		24	24	0	800	800
	目標 (R9年) B		3	3		26	26	0	867	867
	対比B/A	0%	100%	100%	0%	108%	108%	0%	108%	108%
湯梨浜町	5年前 (H29年)	20	0	20	104	0	104	520	0	520
	現在 (R4年) A	11		11	60		60	545	0	545
	目標 (R9年) B	11		11	62		62	564	0	564
	対比B/A	100%	0%	100%	103%	0%	103%	103%	0%	103%
琴浦町	5年前 (H29年)	0	2	2	0	19	19	0	950	950
	現在 (R4年) A		3	3		20	20	0	667	667
	目標 (R9年) B		3	3		22	22	0	733	733
	対比B/A	0%	100%	100%	0%	110%	110%	0%	110%	110%
北栄町	5年前 (H29年)	0	34	34	0	243	243	0	715	715
	現在 (R4年) A		22	22		176	176	0	800	800
	目標 (R9年) B		22	22		178	178	0	809	809
	対比B/A	0%	100%	100%	0%	101%	101%	0%	101%	101%
計	5年前 (H29年)	20	41	61	104	303	407	520	739	667
	現在 (R4年) A	11	28	39	60	220	280	545	786	718
	目標 (R9年) B	11	28	39	62	226	288	564	807	738
	対比B/A	100%	100%	100%	103%	103%	103%	103%	103%	103%

2. 收穫面積規模別農家数

(単位:戸、%)

市町村名	項目 年次	收穫 農家数	收穫面積規模別												
			5a 未滿	5a~ 10a	10a~ 20a	20a~ 30a	30a~ 50a	50a~ 1ha	1.5ha 1.5ha	2ha~ 2ha	5ha~ 5ha	6ha~ 6ha	8ha~ 8ha	10ha 10ha	10ha 以上
倉吉市	現在(R4年) A	11	4	1	2	2	1				1				
	目標(R9年) B	11	3	1	2	2	2				1				
	対比B/A	100%	75%	100%	100%	100%	200%	0%	0%	0%	100%	0%	0%	0%	0%
湯梨浜町	現在(R4年) A	27	1	9	12	4		1							
	目標(R9年) B	27	1	7	13	5		1							
	対比B/A	100%	100%	78%	108%	125%	0%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
琴浦町	現在(R4年) A	7	2	2	1	1			1						
	目標(R9年) B	7	1	2	2	1			1						
	対比B/A	100%	50%	100%	200%	100%	0%	0%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
北栄町	現在(R4年) A	58	5	7	9	8	9	14	2	2	2				
	目標(R9年) B	59	3	8	9	9	9	14	3	2	2				
	対比B/A	102%	60%	114%	100%	113%	100%	100%	150%	100%	100%	0%	0%	0%	0%
計	現在(R4年) A	103戸	12	19	24	15	10	15	3	2	3	0	0	0	0
	目標(R9年) B	104戸	8	18	26	17	11	15	4	2	3	0	0	0	0
	対比B/A	101%	67%	95%	108%	113%	110%	100%	133%	100%	100%	0%	0%	0%	0%
	比率														
	現在	100%	12%	18%	23%	15%	10%	15%	3%	2%	3%	0%	0%	0%	0%
	目標	100%	8%	17%	25%	16%	11%	14%	4%	2%	3%	0%	0%	0%	0%

3. 耕種状況等

(1) 主要輪作体系及び耕種時期

年次	タイプ	耕種時期																			比率	指定野菜の 主要品種名
		1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7		
現在 (4年)	6-10月 播き	(ほうれんそう) ○————○ □×————×□																			%	ジャスティス
	8-9月 播き	(ほうれんそう) ○—○ □××□																			1	ミラージュ
	10-12月 播き	(ほうれんそう) ○————○ □×————×□																			5	イーハーセブン
	10-12月 播き	(ほうれんそう) ○————○ □×————×□																			20	オシリス (クラウド)
	11-3月 播き	(ほうれんそう) ○————○ □×————×□																			56	トラッド7 (トラッド)
目標 (9年)	6-10月 播き	(ほうれんそう) ○————○ □×————×□																			18	オシリス (スパイダー)
	8-9月 播き	(ほうれんそう) ○—○ □××□																			2	ジャスティス
	10-12月 播き	(ほうれんそう) ○————○ □×————×□																			10	イーハーセブン
	10-12月 播き	(ほうれんそう) ○————○ □×————×□																			25	オシリス (クラウド)
	11-3月 播き	(ほうれんそう) ○————○ □×————×□																			50	トラッド7 (トラッド)
	11-3月 播き	(ほうれんそう) ○————○ □×————×□																			13	オシリス (スパイダー)

(注) 耕種時期は記入例により記入する。ただし、○—○(は種期)、△—△(定植期)、□—□(収穫期)、×—×(収穫最

(2) 栽培技術等の改善

当地域では、JAが中心となって栽培技術講習会を開催し、栽培技術の向上及び、出荷物の品質の高位平準化を  
また、最近では、安全・安心に対する消費者の関心が高いことから、連作障害や病害の予防をしながら、減化学肥料

(3) 農業用廃プラスチックの処理方針

ア 農業用廃プラスチック処理の現状と課題

プリンスメロン、すいか等の被覆資材として使用した塩化ビニールフィルム、ポリエチレンフィルム、プラスチックフィルム等は、次年度マルチとして再利用するものと、個人で処分するもの、業者により処理するものと大別される。

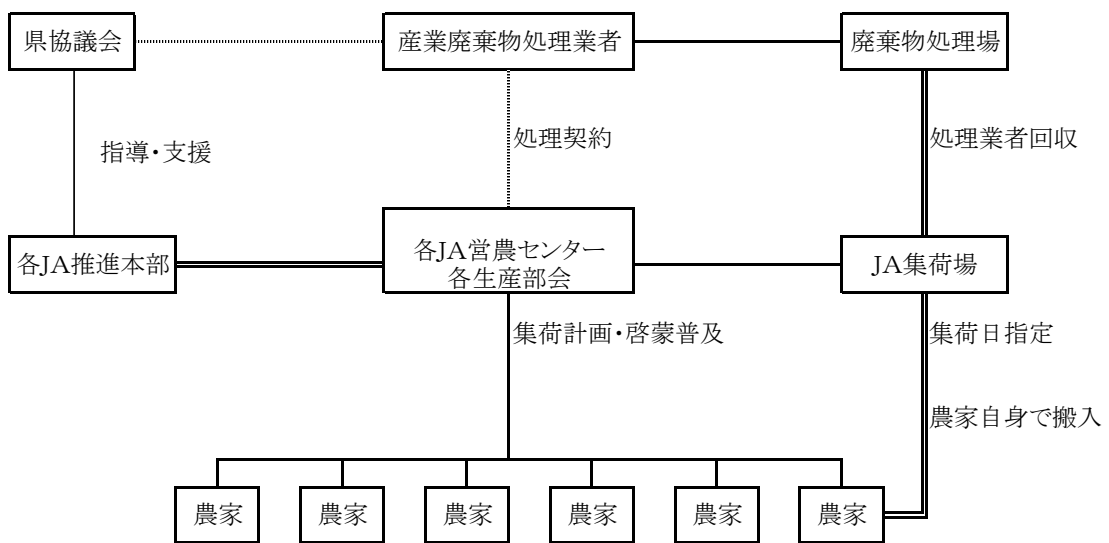
現在、各JAに農業用廃プラスチック適正処理推進本部を設置し、全量処理業者による適正処理を推進している。

イ 今後の処理方針

廃プラスチックは、産業廃棄物として農業者が責任を持って処理すべきものとして位置付けられており、行政機関、農業団体、製造、流通業者が一体となって回収体制を確立し、適正処理を進める。

今後、各JA推進本部を中心とした組織的取組とともに生産部会を通じて農業者への啓発を図り、適正処理を実施していくものとする。

【農業用廃プラスチックの処理体制図】



4. 労働生産性の向上と労働力確保

(1) 10a当たり総労働時間

(単位:時間、%)

項目	10a当たり総労働時間	10a当たり総労働時間の内訳								
		育苗	耕起整地 基肥	定植 (は種)	中耕・ 除草	追肥	栽培 管理	防除	収穫・ 調製	その他
年次										
現在(R4年)A	738.0	0	68	42	0	0	45	15	564	4
目標(R9年)B	726.0	0	68	30	0	0	45	15	564	4
対比B/A	98.4	0.0	100.0	71.4	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 年齢別農業従事者数

(単位:人、%)

市町村名	項目	合計																					
		合計						男					女										
		計	16 歳 以下	17-29 歳	30-49 歳	50-59 歳	60-64 歳	65 歳 以上	計	16 歳 以下	17-29 歳	30-49 歳	50-59 歳	60-64 歳	65 歳 以上	計	16 歳 以下	17-29 歳	30-49 歳	50-59 歳	60-64 歳	65 歳 以上	
倉吉市	現在(4年)A	11	0	1	3	3	4	11		1	3	3	4	0									
	目標(9年)B	11	0	1	2	3	5	11		1	2	3	5	0									
	対比B/A	100%	0%	100%	67%	100%	125%	100%	0%	100%	67%	100%	125%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
湯梨浜町	現在(4年)A	27	1	1	2	3	20	17	1	1	1	1	13	10					1	2	7		
	目標(9年)B	27	0	1	3	5	18	19		1	2	3	13	8					1	2	5		
	対比B/A	100%	0%	100%	150%	167%	90%	112%	0%	100%	200%	300%	100%	80%	0%	0%	0%	100%	100%	71%			
琴浦町	現在(4年)A	7	0	0	2	2	3	7				2	2	3	0								
	目標(9年)B	7	0	0	1	2	4	7				1	2	4	0								
	対比B/A	100%	0%	0%	50%	100%	133%	100%	0%	0%	50%	100%	133%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
北栄町	現在(4年)A	58	0	8	23	14	13	56		8	22	13	13	2					1	1			
	目標(9年)B	58	0	7	22	16	13	56		7	21	15	13	2					1	1			
	対比B/A	100%	0%	88%	96%	114%	100%	100%	0%	88%	95%	115%	100%	100%	0%	0%	0%	100%	100%	0%	0%	0%	0%
計	現在(4年)A	103	1	10	30	22	40	91	1	10	28	19	33	12	0	0	2	3	7				
	目標(9年)B	103	0	9	28	26	40	93	0	9	26	23	35	10	0	0	2	3	5				
	対比B/A	100%	0%	90%	93%	118%	100%	102%	0%	90%	93%	121%	106%	83%	0%	0%	100%	100%	71%				
	比率		現在	100	1	10	30	22	40	91	1	10	28	19	33	12	0	0	2	3	7		
		目標	100	0	9	28	26	40	93	0	9	26	23	35	10	0	0	2	3	5			

(3) 労働力確保、生産省力化のための具体的手段の現状と課題  
加工用の栽培に取り組み、出荷調製の労力を省く



#### 第4 指定野菜の出荷に関する事項

流通先別出荷数量は、需要の動向に即した計画的な生産出荷を行うこととし、現在、近畿・中国地域を中心とした出荷を行っている。令和4年度の出荷を仕向け先別に見ると、194 t、76%が中国地域で流通している。

本産地のほうれんそうは、全量生食向けに出荷しており、現在90%の252 tを共同販売している。目標年度にも、87%の252 tを共同販売することを目標としている。

作り難く収量が落ちる夏場に優良品種を選定・導入し出荷量増加をはかる。また、連作障害対策等の栽培指導を行い単収を上げる。

##### 1. 流通先別出荷数量

(単位:トン、%)

市町村名	流通先 年次	生食用		加工用		合計	主な出荷先名
		卸売市場向け	卸売市場以外向け	卸売市場向け	卸売市場以外向け		
倉吉市	5年前(H29年)	38	3			41	中国・近畿
	現在(R4年)	21	3			24	〃
	目標(R9年)	21	3		2	26	〃
湯梨浜町	5年前(H29年)	97	7			104	中国・近畿
	現在(R4年)	53	7			60	〃
	目標(R9年)	53	7		2	62	〃
琴浦町	5年前(H29年)	18	1			19	中国・近畿
	現在(R4年)	19	1			20	〃
	目標(R9年)	19	1		2	22	〃
北栄町	5年前(H29年)	226	17			243	中国・近畿
	現在(R4年)	159	17			176	〃
	目標(R9年)	159	17		2	178	〃
計	5年前(H29年)	379	28	0	0	407	中国・近畿
	現在(R4年)	252	28	0	0	280	〃
	目標(R9年)	252	28	0	8	288	〃

2. 出荷機関別出荷数量

(単位:トン、%)

市町村名	項目	農協連合会	農協	任意組合	商協	商人	大規模生産者 ( )	その他	計	共販等率
	年次									
倉吉市	5年前(H29年)	38						3	41	93
	現在(R4年)	21						3	24	88
	目標(R9年)	21						5	26	81
湯梨浜町	5年前(H29年)	97						7	104	93
	現在(R4年)	53						7	60	88
	目標(R9年)	53						9	62	85
琴浦町	5年前(H29年)	18						1	19	95
	現在(R4年)	19						1	20	95
	目標(R9年)	19						3	22	86
北栄町	5年前(H29年)	226						17	243	93
	現在(R4年)	159						17	176	90
	目標(R9年)	159						19	178	89
計	5年前(H29年)	379	0	0	0	0	0	28	407	93
	現在(R4年)	252	0	0	0	0	0	28	280	90
	目標(R9年)	252	0	0	0	0	0	36	288	88

3. 流通先別月別出荷数量

(単位:トン)

区分	ブロック	種別の期間 年次 (該当に○印)	種別の期間 月												計	種別の期間計 (○印の月の計)	
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
生食用	卸売市場向け	中国	現在(R4年)	21	23	15	10	8	8	3	2	14	27	35	26	192	
		中国	目標(R9年)	21	23	15	10	8	8	3	2	14	27	35	26	192	
	近畿	現在(R4年)	7	6	5	4	2	1	1	2	5	6	13	8	60		
		近畿	目標(R9年)	7	6	5	4	2	1	1	2	5	6	13	8	60	
	卸売市場以外向け	現在(R4年)	3	4	4	2	2	1	1	1	2	3	3	2	28		
		卸売市場以外向け	目標(R9年)	3	4	4	2	2	1	1	1	2	3	3	2	28	
加工用	卸売市場向け	中国	現在(R4年)												0		
		中国	目標(R9年)												0		
	近畿	現在(R4年)													0		
		近畿	目標(R9年)												0		
	卸売市場以外向け	現在(R4年)													0		
		卸売市場以外向け	目標(R9年)										4	4	8		
計	現在(R4年)	31	33	24	16	12	10	5	5	21	36	51	36	280			
	目標(R9年)	31	33	24	16	12	10	5	5	21	36	55	40	288			

4 出荷規格

出荷規格は、全国農業協同組合連合会鳥取県本部が作成した規格を使用している。今後、必要に応じて規格の変更、簡素化を行っていく。

等階級	項目	長さ	品位基準	調整	包装・量目
秀	2L	28cm以上	秀品: 品質固有の形状、色沢を有し、抽苔していないもの	(1) 葉数は6枚以上とし、根は1cmで切除する。 (2) 土砂、枯葉はきれいに除去する。	ダンボール 3 kg 4 kg 6 kg
	L	23 "			
優	M	18 "	優品: 秀品に次ぐもので、形状色沢が少し劣り、抽苔していないもの	(3) ダンボールは1束200gで立て詰めとする。	コンテナ 2 kg 4 kg

第5 指定野菜の近代化に関する事業計画

地域農業が高齢化・後継者不足の進行するなか、今後、産地維持を図るためにはハウスや予冷施設の整備及び機械化等が必須であり、各施設の利用を推進し、省力化を進め生産者個々の経営規模拡大につなげ経営の安定化を図る。

1. 現 状

導入事業名	市町村名	事業実施主体名	受益範囲		事業の内容	工種又は施設区分	構造・規格能力等	事業量	導入年度	備考
			戸	面積又は処理量 ha(t)						

2. 計画

助成区分	市町村名	事業実施主体名 (見込)	受益範囲		事業の内容	工種又は施設 区分	事業量	導入年度 (見込)	備考
			戸数	面積 又は 処理量					
補助事業			戸	ha(t)					
農業改良資金									
融資事業等									